

豊川市まちづくりAD が 公務員の仕事を紹介 (アシスタントディレクター)

～若手職員が伝えます市役所の仕事～

Q1 公務員（土木職）の仕事って…？

施設維持管理に関する工事発注を中心に、河川や水害に関連する施設の維持管理や運用にかかわる仕事をしています。
設計した施設が安全安心なものであるかはもちろんですが、市税を投入して実施するため、「その出費が妥当であるかどうか」を常に自問自答し、他者にも答えられるように意識しています。

土木（道路河川管理課）

- ・河川施設の維持管理
- ・土木工事の設計積算
- ・水害防止施設の運転・管理
- ・現場測量や住民苦情対応

Q2 公務員の魅力・やりがいは？

民間では管理する事の出来ない施設（川・海・港湾・道路）の管理運営に携わる事が出来ることと、河川護岸の設計などでは、「測量-立案-設計-施工管理-完工-利用形態確認」まで一連のプロセスすべてを体験できることです。

民間や中央官庁ではこれらの分業・外注が進んでおり、すべてを体験できる公務員は、他の職場では得難い魅力があります。

～実際に先輩の意見を～

Q3 先輩職員として一言

土木に関わる仕事は、大きく3つの選択肢があるかと思います。発注者となるか、設計計画屋（コンサル）になるか、工事受注者になるかです。どの仕事も魅力的ではありますが、民間業者は、設計施工分離の原則により、土木工事の部分的な楽しさ（苦しさ）しか担うことができません。

土木の仕込みから仕上げまで、すべての工程を楽しみたい（苦しみたい？）という欲張りな方には、お勧めできる仕事です。困難も多々ありますが、その分うまく行った時の嬉しさも格別かと思えます。

